

神戸市 教育委員会だより

2026年1月発行

発行
神戸市教育委員会

全中学校で「温かくておいしい給食」がスタート！

1月から、東灘区・灘区・兵庫区・北区の中学校33校で全員給食がスタートしました。市内の全中学校で、小学校と同様に、温かく量の調節にも対応できる給食を提供しています。

地元産の食材を使用し、季節のメニューを取り入れるなど、安全安心で美味しい給食を目指して工夫しています。



●給食費の約60%を公費で負担

1食417円のうち、247円を公費で負担しています。
※2026年度も保護者負担額170円を維持します。

《2025年度の給食費（1食分）》

保護者負担額 170円

公費負担額 247円

●中学生のアイデアメニューが献立に！

より楽しく、魅力ある給食にするために、「中学校給食アイデアメニュー」を年1回募集しています。2025年度は、834メニューの応募がありました。入賞したメニューは、3月から給食に登場します。今後も生徒の意見を献立に反映しながら、楽しく美味しい給食を提供していきます。



▲2024年度最優秀賞
「豚厚あげのピリ辛〜!」(神戸生田中)

第二学校給食センターが完成しました

新たに整備した第二学校給食センターは、灘区・兵庫区・北区等の26校に給食を提供しています。子供たちの食育の場にもなるように見学通路や研修室を整備しています。



●学校給食センターで試食体験ができます！

第一学校給食センター・第二学校給食センターでは施設見学だけでなく、その日の献立を食べられる給食の試食体験も実施しています。「見て」「体験して」食の大切さなど、食に関するさまざまな学習ができます。

今後、親子料理教室やパン教室等のイベントも開催予定です。施設見学・給食試食体験等は、「おでかけKOBÉ」(市ホームページ)で随時募集します。

※第二学校給食センターの施設見学は3月から開始します。



部活動から「KOBE◆KATSU」へ

本市では、今年9月から中学校部活動にかわって、子供たちがやりたいことに主体的に参加する「KOBE◆KATSU(コベカツ)」を開始するための取組を進めています。



コベカツクラブの情報を公開中！

これまでに登録した約1,000クラブの情報をホームページに公開しています。活動方針や活動頻度、活動場所、会費などの情報を掲載しています。11月から12月に実施した第3次募集で応募のあった団体については、コベカツクラブへ登録後、随時情報を公開します。



みなさまのご不安にお答えします

Q 1. コベカツが開始することで、参加費の負担などが増えるのではないかと心配です。

コベカツクラブには、中学校施設を無料で使用してもらうことなどにより、活動の維持・運営に必要な範囲で可能な限り参加費を低く設定するようにお願いしています。就学援助の受給世帯など、経済的にお困りのご家庭には、必要な支援を行うことを考えています。それに加えて、保護者の経済的な負担を軽減する取り組みについて、現在検討を進めています。

Q 2. 自分が通う学校に参加したいコベカツがない場合、近くの学校のコベカツに参加できますか。

コベカツでは、校区を越えて子供たちが「やりたいこと」を選んで活動できることを目指しています。他の校区の中学校での活動に参加する場合は、徒歩や自転車、公共交通機関、必要に応じて保護者の送迎をお願いしたいと考えています。現在の部活動で部員数が多い種目・活動は、できる限り在籍校または近隣校で活動できるよう、コベカツクラブの確保に取り組んでいます。

Q 3. コベカツクラブではどのような人が指導するのでしょうか。

指導者は、部活動で顧問として指導していた教員や、専門的なライセンスや豊富な競技経験を持つ方など、さまざまです。コベカツクラブの指導者には、「ハラスメント防止」、「熱中症予防」、「中学生への指導」、「安全管理」などの研修を、毎年受講していただきます。

Q 4. もしトラブルがあった場合は、どこに相談できますか。

相談窓口として「安心・安全ホットライン」を設置しています。活動内容に疑義のあるクラブや指導者に対しては、現地確認などを実施します。

安全・安心
ホットライン

☎ 0120-58-3033 (フリーダイヤル)
または070-3297-2928
平日 9:00～17:00

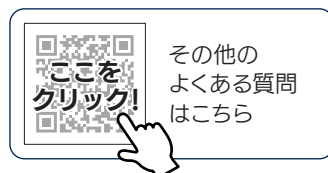
Q 5. 吹奏楽部で使用していた学校の楽器は、コベカツ移行後も使用できるのでしょうか。

楽器に限らず、学校にある備品（バスケットボール、バレーボール、野球の道具など）は、引き続き使うことができます。
※木管楽器のリード、ピンポン球、シャトルなどの消耗品を除く



Q 6. 部活動で学校単位で参加していた大会やコンクールに、コベカツ開始後も参加できるのでしょうか。

中学校体育連盟主催の大会や吹奏楽、合唱のコンクールには、コベカツクラブが県中学校体育連盟や吹奏楽連盟等に登録することで、大会やコンクールに参加できます。出場のための手続きなどは、保護者・各コベカツクラブへ適宜ご案内します。



コミュニティ・スクールの推進に向けて

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）は、学校運営にあたって保護者や地域等と連携し、地域全体で子供たちの学びや成長を支える重要な仕組みです。保護者や地域の方が学校運営協議会の委員となり、育てたい子供の姿を共有し、実現のために知恵を出し合い活動しています。

今回は、北区の道場小学校の取組を紹介します。

道場小学校 “ゆるやかな” 集団登校へ

課題

集団登校を毎日行っていたが、児童の負担が大きいという声があった。

● 上級生と同じスピードで歩くのが難しい。
（1年生保護者）

● 集団登校のグループをまとめるのが大変。
（6年生児童）

学校運営協議会

学校運営協議会委員で解決に向けて議論

校区が広く、危ない道もある。特に低学年は、一人で登校させるのは心配。

完全な自由登校ではなく、一旦集合してその後自由に登校するのはどうか。

6年生の負担を減らしてあげたい。

周りに他の子がいれば、完全な自由登校よりは安心。

集団登校の方が、地域での見守りはしやすい。

班長・副班長を無くしてみてもいい。

学期はじめは集団登校の方が安心。



児童命名!

見直し

児童の負担を減らしつつ、皆が安心の「道場っ子登校」へ!

- ✓ 「学期のはじめ」と「週はじめ・終わりの日」のみ集団登校
- ✓ その他の日は、集合場所に集まり、その後は自由に登校する“ゆるやかな”集団登校
- ✓ 地域の方や保護者による見守りを引き続き実施

「いつもの集合場所に集まってからの道場っ子登校なので安心」
「自分のペースで歩ける」
（児童アンケートより）



神戸いじめ防止フォーラムを開催しました

12月25日に、「神戸いじめ防止フォーラム」を開催しました。児童生徒約150名が参加。代表校2校が発表を行い、学校での取組を共有しました。フォーラムの最後にだいち小学校の代表児童がいじめ撲滅に向けて力強く宣言しました。発表や啓発作品は、各学校でいじめの未然防止の取組に活用していきます。

👑 いじめ防止啓発作品（最優秀賞）

ポスター部門

合作 上田 真友香（友が丘中学校1年）（イラスト）
山本 紗奈（南落合小学校5年）（標語）
石橋 慶大（高津橋小学校5年）
山田 勝成（神戸祇園小学校2年）

動画部門

向洋中学校



▲上田さん・山本さんの作品

👑 学校賞 太田中学校・だいち小学校・なぎさ小学校・中央小学校

《太田中学校の取組》小中一貫でいじめの未然防止に取り組んでいます。

- いじめ防止スローガン・いじめ防止啓発動画の作成
「なぜいじめが起きてしまうのか」を皆で考えました。

見つけよう その人にある いいところ（太田中学校）

いじめゼロ あかるいだいちに 笑顔咲く（だいち小学校）

- 中学生から小学生へ、情報モラルの授業を実施
- 学年を超えたコミュニケーションの機会創出
プラスの言葉かけが広がり、皆が安心して過ごせる環境を目指します。

神戸の防災教育

本市では、阪神・淡路大震災の経験から得た「教訓」を生かし、「生きる力」を育む防災教育を推進しています。各学校園では、家庭や地域、専門機関と協働しながら、防災学習を行っています。その中から、港島幼稚園の「地域に根ざした防災教育の推進」の取組を紹介します。

●親子DE 防災デー（港島幼稚園）

学校防災アドバイザーの神戸学院大学船木教授の監修で、親子で防災を学ぶワークショップを行いました。模型による実験で「液化化現象」の仕組みを学びました。また、非常食を試食したり、防災リュックに何をいれるべきかを考えたりして、知識や備えが大切であることを学びました。親子で一緒に取り組んだことで、家庭での備えを見直す機会にもなりました。



▲防災リュックに入れるものを親子で考える

学校生活に関する相談窓口

教育委員会では、学校生活に関する相談窓口を設置しています。学校生活の中での悩みごとがあれば、どんな小さいことでも抱え込まずに早めにご相談ください。以下の窓口のほか、学校に相談しにくいこと、その他教育全般の意見や要望、どこに相談すればいいかわからないことは、「お困りごとポスト」へご相談ください。



相談内容	相談窓口	相談方法
学校・教育についてのお困りごと (いじめ・不適切指導・性被害・学校生活全般)	教育相談室	電話相談 0120-790-783 (フリーダイヤル) 078-360-3152 (直通) 月曜～金曜 [9時～17時]
		面接相談 078-360-3150 [予約制] 火曜～金曜 [10時～12時、13時～17時]
特別支援教育	特別支援教育相談センター	電話相談 078-360-2160 月曜～金曜 [9時～17時]
不登校	不登校支援相談センター	電話相談 078-366-0123 月曜～金曜 [9時～17時]
子供向けの相談窓口	こうべっ子悩み相談	電話相談 0120-155-783 (フリーダイヤル) [24時間受付]
	ひょうごっ子SNS悩み相談	学校で配られるチラシやカードをご確認ください。

information

■KOBЕインターナショナルフェスタ＜申込不要＞

ALT (外国語指導助手) の出身国に関するクイズやゲームなど、異文化に触れ、英語で会話を楽しめる体験が満載です。英語を通して、世界と繋がる空間にぜひお越しください！

日 時：2月28日(土) 12:30～16:30
場 所：神戸ハーバーランドスペースシアター



■全国体力・運動能力、運動習慣等調査(2025年度)

スポーツ庁が小学5年生、中学2年生を対象に行った調査の結果が発表されました。詳細は市ホームページで。



■スマホフォーラム＜参加申込受付中＞

子供を取り巻くスマホの状況などについての講演、パネルディスカッションを行います。子供たちがどのようにスマホとの関係を築くべきかを考えます。

日 時：3月15日(日) 13:30～15:30
第1部 スマホに関する講演(東北大学助教 榊 浩平氏)
第2部 パネルディスカッション
ファシリテーター：市長
パネリスト：榊氏、保護者、教員
場 所：みなとがわホール(兵庫区役所2階)
対象者：市内在住の小中学生・保護者、テーマに関心のある市民



教育委員会へのご意見などは「お困りごとポスト」
またはTEL：984-0608 FAX：984-0617でご連絡ください。

お困りごとポスト

